

伊豆市議会議員 市政報告 小長谷順二 通信

第38号 令和4年7月



小長谷順二 後援会事務所
伊豆市土肥 450-7
TEL/FAX 0558-98-0400
<http://konagayajunji.web.fc2.com/>
Email photo-ko@yc5.so-net.ne.jp

facebook

小長谷順二 検索

小暑の候 平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和4年 伊豆市議会6月定例会が6月3日に開会し、令和4年度補正予算や条例改正などの議案が上程され、本会議での質疑、委員会審査を経て6月28日の本会議に於いてすべての議案は原案どおり可決されました。

長引く新型コロナウイルス感染症のまん延に加え、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻で市民の皆さまの生活環境や地域経済に甚大な影響が生じています。

このような状況下にあっても、議会としての機能を維持していくことが重要課題であり、「未曾有の災禍」の議会運営の在り方を検討し、これまでのコロナ禍で行ってきた議会活動について、改めて検証していく必要があると考えております。

これから一年で一番賑わう夏本番を迎えます。3年ぶりに夏祭り等も実施されると伺っていますので「コロナ禍を乗り越え、『日常』を取り戻す」ために経験を積んだ感染防止対策の徹底を行い、安心してお客様をお迎えする体制を整え、地域に活気があふれる事を心より願っています。

令和4年度 伊豆市一般会計補正予算(第1回)

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対して、速やかな生活・暮らしの支援対策として「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付(10万円)」と「原油価格・物価高騰総合緊急対策として低所得の子育て世帯に対する給付金(5万円)」の支給費が上程されました。

総支給額は給付金、印刷製本費、口座振替手数料、システム費で1億2,251万8,000円。

全額民生費の国費負担で支給されます。プッシュ型支給で一日も早く対象者に届ける為に本会議初日に採決しました。



伊豆市しろばんばの里公園条例の制定

『しろばんば』とは、井上靖の自伝的長編小説です。湯ヶ島地区文学史跡の周辺を拠点として観光交流の推進を図るとともに、住民の福祉等を図るため、しろばんばの里公園を公の施設として条例制定を行うもので、伊豆市が取得した営林署跡地活用を中心としたまちづくりを地域住民と事業者、行政が三位一体となり進めます。湯ヶ島地区文学の郷構想を実現する公園となる事を願います。



しろばんばの里公園 (旧営林署)

令和4年度 伊豆市一般会計補正予算(第2回)

.....主な事業.....

ふるさと納税管理システム使用料	136万円
土肥分校下宿生増加に伴う運営事業	384万円
D X 推進本部補佐官報酬費	133万円
森林環境譲与税活用事業の追加	800万円
新型コロナウイルス自宅療養者食料支援	200万円
小・中・義務教育学校コロナ対策費	300万円
森林環境譲与税促進基金積立金	300万円
新型コロナウイルス対応予備費	3億6,200万円

新型コロナウイルスワクチン接種

5歳から11歳までの小児へのワクチン接種は6月26日現在で対象者の約31%、350人が2回目の接種を終了しています。

一般市民を対象とした3回目の接種は6月26日現在、全市民の約72%が終了しています。

4回目のワクチン接種は、6月6日から順次、接種券の発送手続きを行い、対象者は60歳以上及び18歳以上の基礎疾患を有する方や重症化リスクの高い方などいずれも3回目接種から5か月が経過した市民が対象となります。



(仮称)日向公園用地取得(5億310万7,193円)

近年の激甚化する災害に対し、防災機能を備えた施設整備が喫緊の課題となっています。修善寺の(仮称)日向公園は、緊急輸送路である伊豆縦貫自動車道とのアクセス性や必要面積の確保、周辺公共施設との連携や一体的利用の利点などの視点より、現在建設中の新中学校南側の約4.9ヘクタールに都市公園として防災機能を有した施設整備を予定しています。

この公園整備は去る3月31日、都市計画が決定され5月6日には都市計画事業認定を受けました。今後、「静岡県土地開発公社」と用地先行取得に関する契約書を締結した上で用地買収を進め、令和6年度の一部完成を目標に、本年度中に造成工事に着手する予定です。

土肥地区では沿岸部の浸水区域以外に平地部があまりなく、津波災害後の復旧・復興期間に必要となる応急仮設住宅用地としても活用できる公園となります。



新中学校南側の公園建設予定地

今こそしずおか 元気旅 7月14日まで延長

3月21日に全国でまん延防止等重点措置が解除されたことを皮切りに、県民の県内観光で旅行代金最大7,000円お得になる「県民割」が続々と再開しました。

4月からは、県民割の割引対象範囲を県民限定から、全国を関東・近畿といった6つに分けたブロック内であれば県をまたいだ旅行でも最大7,000円お得になる「地域ブロック割」が開始されています。

6月30日まで実施する「今こそしずおか元気旅」は7月14日までの延長を決定しました。実施に当たっては、ワクチン・検査パッケージの活用やふじのくに安全・安心認証宿泊施設の利用、旅行者と県内受け入れ施設双方への呼びかけにより感染防止対策を徹底し、駿河湾フェリーの運賃半額割引も元気旅と対象者・時期を合わせて実施します。このチャンスをお見逃しなく！



半額割引延長の駿河湾フェリー

平和寺環境汚染問題の経過報告

平和寺環境汚染問題については、静岡県より昨年9月29日に発出された措置命令の履行期限が3月末となっておりましたが、現時点で宗教法人等による廃棄物の撤去などは実施されていません。

現在係争中の民事裁判において、被告平和寺等に対し、損害賠償の請求に加え、物件的請求書に基づく廃棄物及び土砂等の除去を請求していますので、裁判に勝訴し、確定判決を得た上で、平和寺側に何らかの原状回復措置を取らせることを目指します。

今後、引き続き法廷の場で戦い、本事案の最終的な解決に向けて全力で取り組み、副知事が発言した『代執行』による解決も検討するなど、静岡県及関係団体と連携し、地元住民の皆様の不安払拭に努めるとともに、本事案の最終的解決に向けて全力で取り組んでいただきたいと思います。



不法投棄された大量の土砂

海洋プラスチックごみ問題に関する特別委員会

5月25日に開催された「第98回全国市議会議長会定期総会」に於いて、伊豆市議会議長として都市問題特別委員に任命されました。

7月7日、令和4年度「海洋プラスチックをはじめとするプラスチックごみ問題に関する特別委員会」第1回委員会に出席します。

海には既に1億5,000万トンものプラスチックごみがあり2050年にはそれが海にいる魚と同等以上にまで増えると予測されています。いったん海に入り込むと、環境にとっても長い間影響を与えることとなります。豊かな海を次の世代に残していくためにも、地球への脅威となりつつある海洋プラスチックごみ問題を解決しなければなりません。特別委員会ですっきりと議論させていただきます。



観光協会による土肥海岸清掃

第36回

小長谷順二 市政報告会開催
令和4年7月8日(金)PM7時~ 土肥支所 4F集会所

集会所や会議等の自粛で急遽開催を見送ることもございます、事前に問い合わせをお願いします。98-0400

コロナ禍、そしてロシアウクライナ問題でエネルギーコストや日用品の高騰が私たちの暮らしを直撃しており、生活困窮者へのさらなる支援が必要となります。また建設資源不足が一層深刻化し、高騰していた建設資材は、今以上の値上げが懸念されます。

今後の伊豆市の建設事業への影響もささやかれる中、国・県としっかり連携を図り、確実に事業が執行されることを願っています。